

JA 三次法人グループ役員養成講座開催

【平成30年8月10日掲載】

JA 三次法人グループ（31 法人，向井泰治（むかいやすはる）代表）は，7 月 23 日に役員養成講座を開催し，8 法人 11 名が受講しました。この役員養成講座は，法人経営を担う次世代の人材育成を目的としたもので，新役員や役員候補を対象として，開催しているものです。

当所から，財務諸表の見方について基礎的なことを説明した上で，各農業法人の平成 29 年度決算書の分析結果（暦年変化，法人平均値との比較）を報告しました。平成 29 年度については，経営努力はもとより米が高単価に恵まれたため好成績の法人が多かったのですが，今後は気象災害に強く補助金等の営業外収入に頼らない経営を目指す必要があります。

また，総会資料で部門別収支を作成している農業法人の部門分析の報告を行いました。水稻では，収量や品種構成によって 10a あたりの売上高にかなり差があることが分かりました。

続いて，経営・作業管理の基盤づくりのために 5 S 活動の基礎と農業における 5 S 活動の必要性，（同）安田農産における作業標準書（マニュアル）作成事例を紹介しました。

講座終了後には，「うちも整理整頓からはじめないといけない」，「作業標準書をもっと詳しく見てみたい」との声が聴かれました。当所では，引き続き経営改善の支援を行っていきます。



情報提供元

北部農業技術指導所